



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

1. 製品及び会社情報

製品特定名

製品名 VENT VERT 10W-50

その他特定するための手段

番号 02Y
物質/混合物 混合物

化学品の推奨用途と使用上の制限

特定用途 エンジンオイル。

安全データシート作成者の詳細

供給者の詳細

トタル・ルブリカンツ・ジャパン株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂4丁目2番19号 赤坂シャスタ・イースト 8階
Tel: +81 (0)3 5562 5934
Fax: +81 (0)3 5562 5931

緊急電話番号 緊急電話番号

ジャパン: +81 (0)3 4578 9341
アジア太平洋地域: +65 3158 1074

メールアドレス ms.ap-sds@total.com

2. 危険有害性の要約

化学物質または混合物の分類

(GHS) JIS Z 7252:2014 による危険物質または混合物として分類されない。

ラベル要素

注意喚起語 なし

危険有害性情報
なし

分類されていない他の危険有害性

物理化学的特性 汚染表面は非常に滑りやすくなる。

環境影響 本製品は、酸素交換が止まった水の表面で油膜を形成することがある。

3. 組成及び成分情報



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

化学的性質

石油由来の鉱物油。

化学名	CAS番号	化審法 官報公示整理番号	安衛法 官報公示整理番号	労働安全衛生法 政令番号	重量%
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic	64742-54-7	(9)-1692	(9)-1692	168	70-<80
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic	64742-54-7	(9)-1692	(9)-1692	168	10-<20

追加情報

IP346法によって測定されたDMSO抽出物量が3%未満の鉱物油を含んでいる製品。

4. 応急措置

必要な応急措置

一般的予防措置

症状が重篤または持続する場合は、医師もしくは医療機関に連絡すること。

吸入した場合

安全な場合、負傷者は静かで十分に換気された場所に避難させ、呼吸器の使用も含めて、救助者に対する火災、爆発、吸入の危険を避けるために適切な措置をすべて講じること。呼吸していなければ、人工呼吸をおこなうこと。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服と靴を脱ぎ、直ちに石けんと多量の水で洗浄すること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

目に入った場合

大量の水で直ちに洗浄すること。最初の洗浄後、コンタクトレンズを外し、少なくとも15分間、継続して洗浄すること。洗浄中は眼を大きく開けること。

飲み込んだ場合

口を水ですすぐ。無理に吐かせないこと。意識のない人には、絶対に、口から何も与えてはいけない。ただちに医師に連絡すること。

予想される急性症状及び遅発性症状、並びに最も重要な徴候及び症状

吸入した場合

利用可能なデータに基づいて分類されていない。高濃度の蒸気を吸入すると、呼吸器官に刺激を起すおそれがある。

皮膚に付着した場合

利用可能なデータに基づいて分類されていない。

目に入った場合

利用可能なデータに基づいて分類されていない。

飲み込んだ場合

飲み込むと、胃腸内刺激、吐き気、嘔吐、下痢が起こるおそれがある。利用可能なデータに基づいて分類されていない。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

応急措置をする者の保護

応急措置担当者は自分が暴露しないよう、適切な防護を行うこと。詳細情報についてはセクション8を参照のこと。被害者が物質を摂取または吸入した場合は、マウスツーマウスの人工呼吸法を使用してはならない。1方向弁が装備されたポケットマスク、またはその他



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

の適切な呼吸医療機器の補助で人工呼吸を誘導すること。

医師に対する特別注意事項

症状に応じた治療を行うこと。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

適切な消火剤

二酸化炭素 (CO₂)。ABC 粉末。泡消火剤。水噴霧や霧状水。

使ってはならない消火剤

棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので行ってはならない。

火災時の特定危険有害性

特別な危険性

不完全燃焼および加熱分解によって、一酸化炭素、二酸化炭素、多種炭化水素、アルデヒド、煤煙などさまざまな毒性のガスが発生することがある。これらは、閉鎖された空間または高濃度で吸入すると非常に危険なおそれがある。燃焼生成物は、硫黄酸化物 (SO₂およびSO₃) ならびに硫化水素H₂Sを含む、メルカプタン、窒素酸化物 (NO_x)、酸化リン、酸化亜鉛。

消防士用の特別な保護具と予防措置

消火を行う者の保護

自給式呼吸装置と保護服を着用すること。

その他の情報

その他の情報

散水して容器/タンクを冷却すること。火災の残留物や汚染した消火用水は、関係法規に従って処理すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び注意事項

一般情報

こぼれた物質を触ったり、その間を歩いたりしないこと。汚染表面は非常に滑りやすくなる。保護具を使用すること。十分な換気を確保すること。付近の発火源となるものを速やかに取り除くこと。

環境に対する注意事項

一般情報

地下水を汚染してはならない。水路、下水、地下室または閉めきった場所への流入を防ぐこと。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告しなければならない。

封じ込め及び浄化の方法及び器材

封じ込めの方法

溝を掘って大量の液体の漏れを集める。必要な場合、製品の周囲に乾燥した土、砂、または同様な非可燃性物質で堤防を作ること。

浄化方法

内容物/容器は、地方公共団体の法規制に従い廃棄すること。土壌汚染がある場合、地方公共団体の規制に従って、汚染された土壌を除去して除染または廃棄すること。

その他の情報

二次危険有害性の予防

環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄すること。

保護具

詳細情報についてはセクション8を参照のこと。



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

廃棄物処理 セクション13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

安全取扱い注意事項 個人保護についてセクション8のばく露防止及び保護措置を参照すること。換気の良い場所だけで使用すること。蒸気やスプレー煙霧を吸い込まないこと。皮膚、眼、そして衣服との接触を避けること。

火災および爆発の防止 静電気放電に対して予防処置をとること。

適切な衛生対策 製品との接触の危険性にさらされる人員のために、衛生の厳格な規則が適用されていることを確認すること。使用中は、飲食や喫煙をしないこと。休憩前や製品取扱い直後には手を洗うこと。機器、作業区域、作業服を定期的に洗浄することが推奨される。研磨剤、溶剤、燃料を使用しないこと。製品で汚染されている雑巾で濡れた手を拭かないこと。製品で汚染された雑巾を作業着のポケットに入れないこと。

安全に保管するための注意事項

適切な技術的対策/保管条件 飲食物や動物飼料から離すこと。二重になったタンクに保管すること。容器を密閉しておくこと。納品時の容器に保存することが望ましい。それ以外の場合、新しい容器に規制ラベルの表示をすべて再現すること。容器の危険有害性ラベルは(空の場合でも)はがしてはならない。製品が(例えば、密封破損のために)誤って高温の鋳型または電気接続面へ放出することがないように設置場所を設計すること。室温で保管すること。湿気を遮断すること。

混触危険物質 強酸化剤。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

ばく露限界 鉱物油ミスト:
USA: OSHA (PEL) TWA 5 mg/m³, NIOSH (REL) TWA 5 mg/m³, STEL 10 mg/m³, ACGIH (TLV) TWA 5 mg/m³ (基油)。

適切な技術的管理

設備対策 職業ばく露限度に準ずるように技術面での措置を取ること。特に、閉所では十分な換気の確保が必要である。閉鎖された空間での作業時には(タンク、容器、その他)、呼吸に適した空気の供給および推奨された装備の着用を確認すること。

個人の保護具及び保護措置

保護具 一般情報

個人保護具の使用を検討する前に、工学的な保護解決策を講じること。個人保護具(PPE)の仕様及び推奨内容をよく確認すること。混合物を取り扱う場合は、個人保護具(PPE)の供給元に確認をとること。

呼吸用保護具

通常使用条件下では必要ない。作業者がばく露限界値を上回る濃度にさらされる場合には、認定を受けた適切なマスクを着用する必要がある。蒸気/粒子用混合型フィルター装備の呼吸用保護具(EN14387): タイプ A/P1。警告! フィルターの使用期限を確認すること。空気補給装置の使用は、それらの選択と用途を規制している製造業者の指示と規則に



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

厳格に従わなければならない。

眼の保護具

飛沫が起りそうな場合に着用：。 サイドシールド付き安全保護眼鏡。 EN 166。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護作業服を着用すること。 保護靴もしくは保護長靴。 長袖の作業服。 タイプ 4/6。

手の保護具

防炭化水素手袋: フッ素ゴム, ニトリルゴム。 製品と長い時間接触する場合、EN 420及びEN 374規格に準拠した480分間以上保護できる0.38mm以上の保護手袋の着用が推奨される。 これらの数値はあくまでも推測値である。 保護のレベルは、保護手袋の材質、その技術的要件、取り扱われる化学製品に対する耐性、適切な使用とその交替頻度による。 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従うこと。 また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の使用条件も考慮すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質

外観 色 20℃での物理的状态 臭い 臭いのしきい		透明 緑色 液体 特異臭 入手可能な情報なし	
性質 pH 融点/範囲	値	備考 適用なし 適用なし	方法
沸点/沸騰範囲		入手可能な情報なし	
引火点	254 °C 489 °F		ASTM D92 ASTM D92
蒸発速度 空気中での燃性限界 上限 下限		入手可能な情報なし 入手可能な情報なし 入手可能な情報なし 入手可能な情報なし	
蒸気圧 蒸気密度 比重 密度	0.8561 856.1 kg/m ³	@ 15 °C @ 15 °C	ASTM D4052 ASTM D4052
水溶性 溶媒に対する溶解性 オクタノール/水分配係数(LogPow)		不溶 入手可能な情報なし 入手可能な情報なし 入手可能な情報なし	
自然発火温度 分解温度 動粘度	113.7 mm ² /s 16.96 mm ² /s	入手可能な情報なし @ 40 °C @ 100 °C	ASTM D445 ASTM D445
爆発性 酸化性 危険有害反応性の可能性 その他の情報	非爆発性 適用なし 通常の処理下ではなし		
凝固点		入手可能な情報なし	



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の処理下ではなし。
化学的安定性	推奨保管条件下では安定。
危険有害反応性	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	裸火、高温の表面および発火源から遠ざけること。熱と火花から避けること。
不適合物質	強酸化剤。
危険有害性のある分解生成物	不完全燃焼および加熱分解によって、一酸化炭素、二酸化炭素、多種炭化水素、アルデヒド、煤煙などさまざまな毒性のガスが発生するおそれがある。燃焼生成物は、硫黄酸化物(SO2およびSO3)ならびに硫化水素H2Sを含む、メルカプタン、窒素酸化物(NOx)、酸化リン、酸化亜鉛。

11. 有害性情報

可能性のあるばく露経路に関する情報

症状	入手可能な情報なし。
皮膚に付着した場合	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
目に入った場合	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
吸入した場合	利用可能なデータに基づいて分類されていない。高濃度の蒸気を吸入すると、呼吸器官に刺激を起すおそれがある。
飲み込んだ場合	飲み込むと、胃腸内刺激、吐き気、嘔吐、下痢が起こるおそれがある。利用可能なデータに基づいて分類されていない。

短期および長期被ばくによる即時的影響と遅発性影響および慢性的影響

急性毒性 - 製品情報

経口 利用可能なデータに基づいて分類されていない。

経皮 利用可能なデータに基づいて分類されていない。

吸入した場合 利用可能なデータに基づいて分類されていない。

急性毒性 - 成分情報

化学名	経口 LD50	経皮 LD50	吸入 LC50
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7	LD50 > 5000 mg/kg bw (rat - OECD 420)	LD50 > 5000 mg/kg bw (rabbit - OECD 402)	LC50 (4h) > 5 mg/l (aerosol) (rat - OECD 403)



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7	LD50 > 5000 mg/kg bw (rat - OECD 420)	LD50 > 5000 mg/kg bw (rabbit - OECD 402)	LC50 (4h) > 5 mg/l (aerosol) (rat - OECD 403)
---	--	---	--

皮膚腐食性/刺激性	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
感作性	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
発がん性	利用可能なデータに基づいて分類されていない。 使用されたモーターオイルは、繰り返し塗布および連続ばく露の後にマウスに皮膚がんを引き起こすことが示されてきた。 エンジンで使用中に低レベルの可燃性生成物を伴う油汚染が発生する。 使用済みエンジンオイルとの短時間または断続的な皮膚への接触は、使用済みエンジンオイルを石けん(鹼)と水で洗浄し完全に除去された場合、ヒトに重篤な影響を持つとは考えにくい。
変異原性影響	利用可能なデータに基づいて分類されていない
生殖細胞変異原性	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
生殖毒性	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
標的臓器の影響 (STOT)	知見なし。
特定標的臓器毒性 (STOT) - 単回ばく露	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
特定標的臓器毒性 (STOT) - 反復ばく露	利用可能なデータに基づいて分類されていない。
他の有害影響	長期的および反復したばく露(汚染した衣類との接触)により特徴ある皮膚の病斑(吹き出もの)が発症するおそれがある。
吸引性呼吸器有害性	利用可能なデータに基づいて分類されていない。

12. 環境影響情報

生態毒性

利用可能なデータに基づいて分類されていない。

急性水生毒性 - 製品情報

入手可能な情報なし。

急性水生毒性 - 成分情報

化学名	藻類に対する毒性	ミジンコとその他水生無脊椎動物に対する毒性	魚毒性	微生物に対する毒性
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum),	EL50 (48h) > 100 mg/l (Pseudokirchnerella subcapitata - OECD 201)	EL50 (48h) > 10000 mg/l (Daphnia magna - OECD 202)	LL50 (96h) > 100 mg/l (Oncorhynchus mykiss - OECD 203)	



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7				
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7	EL50 (48h) > 100 mg/l (Pseudokirchnerella subcapitata - OECD 201)	EL50 (48h) > 10000 mg/l (Daphnia magna - OECD 202)	LL50 (96h) > 100 mg/l (Oncorhynchus mykiss - OECD 203)	

慢性水生毒性 - 製品情報

入手可能な情報なし。

慢性水生毒性 - 成分情報

化学名	藻類に対する毒性	ミジンコとその他水生無脊椎動物に対する毒性	魚毒性	微生物に対する毒性
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7		NOEL (21d) 10 mg/l (Daphnia magna - QSAR Petrotox)	NOEL (14/28d) > 1000 mg/l (Oncorhynchus mykiss - QSAR Petrotox)	
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7		NOEL (21d) 10 mg/l (Daphnia magna - QSAR Petrotox)	NOEL (14/28d) > 1000 mg/l (Oncorhynchus mykiss - QSAR Petrotox)	

陸生生物への影響

入手可能な情報なし。

残留性と分解性**一般情報**

入手可能な情報なし。

生物蓄積性**製品情報**

入手可能な情報なし。

オクタノール/水分配係数(LogPow)

入手可能な情報なし。

成分情報

入手可能な情報なし

化学名	Log Pow
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic - 64742-54-7	-
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic - 64742-54-7	-

移動性**土壌**

物理的および化学的特徴の考察から、本製品は一般に低い土壌移動性を示す。



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

空気 蒸発による損失は限定される。

水 製品は不溶性で水に浮く。

オゾン層への危険性

区分外。

他の有害影響

一般情報 入手可能な情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物／未使用製品 環境中に放出してはならない。下水に流してはならない。該当する国及び地方自治体の環境法並びに法規制に従って廃棄すること。可能ならば、廃棄や焼却処理よりリサイクルする方が好ましい。

汚染容器 使用済みの空容器は、リサイクルまたは廃棄のために、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託すること。

その他の情報 廃棄作業員の安全と保護措置については、セクション8を参照すること。

14. 輸送上の注意

ADR/RID 規制されていない

IMDG/IMO 規制されていない

ICAO/IATA 規制されていない

15. 適用法令

日本

化学物質管理促進法(PRTR法)

汚染物質排出移動登録（第一種及び特定第一種）：
規制されていない

汚染物質排出移動登録(二種)：
規制されていない

労働安全衛生法

第57条表示対象物質



安全データシート
GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

化学名	裾切値
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7	>=1%
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7	>=1%

第57条2項通知対象物質

化学名	裾切値
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7	0.1%
水素処理ヘビーパラフィン油 Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic 64742-54-7	0.1%

製造 輸入 譲渡 提供 使用が禁止されている有害物質
規制されていない

製造の許可が必要な有害物質
規制されていない

有機溶剤
規制されていない

毒物及び劇物取締法
規制されていない

高压ガス保安法 規制されていない。

消防法 指定可燃物: 可燃性液体。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

特定化学物質
規制されていない

優先評価化学物質
規制されていない

監視化学物質
規制されていない

船舶安全法
規制されていない。

航空法



安全データシート

GHS (JIS Z 7253:2012)に準拠

SDS#: 082556

VENT VERT 10W-50

発行日: 2015-11-18

改訂日: 2018-09-12

版 2

規制されていない。

廃棄物の処理および清掃に関する法律
産業廃棄物。

16. その他の情報

発行日: 2015-11-18
改訂日: 2018-09-12

改訂メモ 入手可能な情報なし。

略語、頭字語

ACGIH = American Conference of Governmental Industrial Hygienists = 米国産業衛生専門家会議

bw = body weight = 体重

bw/day = body weight/day = 体重/日

EC x = Effect Concentration associated with x% response = x%の影響を示す濃度

GLP = Good Laboratory Practice = 医薬品安全性試験実施基準

IARC = International Agency for Research of Cancer = 国際がん研究機関

LC50 = 50% Lethal concentration = 半数致死濃度 - 試験動物の群の50%(半数)の死亡を引き起こす空気中の化学物質または水中の化学物質の濃度

LD50 = 50% Lethal Dose = 半数致死量 - 化学物質を一度投与し、試験動物の群の50%(半数)の死亡を引き起こす用量

LL = Lethal Loading = 致死負荷

NIOSH = National Institute of Occupational Safety and Health = (米国)国立労働安全衛生研究所

NOAEL = No Observed Adverse Effect Level = 無毒性量

NOEC = No Observed Effect Concentration = 無影響濃度

NOEL = No Observed Effect Level = 無影響量

OECD = Organization for Economic Co-operation and Development = 経済協力開発機構

OSHA = Occupational Safety and Health Administration = 米国労働安全衛生局

UVCB = Substance of unknown or Variable composition, Complex reaction products or Biological material = 組成が不明または不定の化学物質、複雑な反応生成物および生物材料

免責条項

このSDSは、JIS Z 7253:2012(日本)要件に適合している。この安全データシートで提供される情報は、その発行日時点において、当社の知識、情報と信念の及ぶ限り正確なものです。ここに記載されている情報は、安全な取扱い、使用、加工処理、保管、輸送そして放出のための指針とすることのみを目的として作成されたものであり、保証するものではなく、仕様書としても考慮されていません。この文書の内容は、ここで示される特定の物質についてのみに関するものであり、いかなる工程での他の物質との併用については有効でなくなる場合があります。

安全データシートの終わり